学校番号	3030

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　歴史総合」（第一学習社）						
副教材等	「歴史総合ノート」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史総合の授業は、現在世界で起こっている事象や諸課題について、その原因や背景を理解することで現代を生きる私たちがその解決するための知識を獲得し、思考する機会です。歴史的事象や現代に起こっている出来事に、常に「なぜ」という視点をもって対峙していくことが大切です。また、近現代史を中心に世界と日本の関わりについて深く学ぶことになるので、広い視野を持って、歴史から学んだことをもとに、世界各国の諸事情をふまえて現在の日本のあり方を考えていきましょう。授業に積極的に参加し、主体的・多角的に思考する機会を生かしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・近現代の諸資料に親しみ、歴史的な感性を養うために必要となる知識及び技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・世界の諸国家と日本の近代化を比較し、多角的に考察することができる。
・現代の諸課題について、歴史的観点から考察する力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。
・よりよい社会の実現を視野に入れて、歴史的な課題を追究することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	産業化や国民国家形成過程の歴史に関わる諸事象に関して、世界の諸国家で築き上げられてきた国家システムを理解しているとともに、歴史的資料や統計などを用いて、類似点や相違点を適切かつ効果的に調べまとめている。	産業化や国民国家形成過程の歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関係を、時代や地域、文化などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、現代社会の課題解決に向けて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	産業化や国民国家形成過程の歴史に関わる世界の諸事情について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	近代化と私たち	1　18 世紀のアジアの繁栄 2　産業革命と市民革命	a:産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などをもとに、工業化と世界市場の形成を理解する。 b:産業革命の影響などに着目し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:主題を設定し、積極的に意見を出し合い、近代化する世界の動きについて常に関心を持ち、様々な資料を考察に活用しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出ノート ・ワークシート
		3　イギリスの繁栄と国民国家の拡大	a: 18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向を理解する。 b:国民国家の形成の背景や影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:国民国家の形成を理解するとともに、国民という概念の登場の意義について、自分なりの考えをまとめ様々な意見についても考察しようとする。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出ノート ・ワークシート

後期		4 アジア諸国の変貌と日本の開国	a:日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解する。 b:国民国家の形成の背景や影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:日本の近代化と世界の諸国家の近代化を比較し、その類似点や相違点にも関心を持ち、追究し、考えをまとめ発表する。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出ノート ・ワークシート ・外部施設見学や外部事業への参加
		5 帝国主義の発展	a:列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解する。 b:帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。 c:帝国主義によるアジア・アフリカの植民地化が現代に与えている影響や課題について、積極的に様々な資料を活用し、考察を深めようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート	・提出ノート ・ワークシート ・外部施設見学や外部事業への参加

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度